

ユニバーサルデザインの視点で
県政情報の提供を！

印刷物のユニバーサルデザイン

平成15年3月

広島県

目 次

はじめに	1
1 情報を伝える姿勢	2
2 印刷物とは	3
3 文 字	4
(1) 文字の大きさ	
(2) 文字の字体	
(3) 字間, 行間, 余白	
4 用 語	5
5 表 現	6
(1) 正確な内容を簡潔, 明確に	
(2) 分かりやすい言葉で, 情報の受け手に意思が伝わるように	
(3) 生き生きとした文面に	
6 配 色	7
7 目の不自由な人への情報提供	8
(1) 点字	
(2) 音声	
(3) 拡大文字, 電子ファイル	
8 外国人への情報提供	9
(1) 多言語併記	
(2) 音声, 電子ファイル	
ユニバーサルデザインに取り組む声	10

はじめに

広島県は、平成12年に、「県政中期ビジョン・ひろしま夢未来宣言」を策定しました。

このビジョンに掲げた県政運営の基本姿勢は、「県民起点」、「協働連携」、「変革挑戦」です。

「県民起点」とは、「県民の視点で発想し、県民に分かりやすい県政」、「協働連携」とは、「県民、NPO、企業、市町村などと協働で進めていく県政」を実現することです。

これらの基本姿勢を踏まえ、県政の情報を親しみやすく、分かりやすく伝え、県民と情報を共有していこうとする意識と努力が不可欠です。

この冊子「印刷物のユニバーサルデザイン」のねらいは、その第一歩として、すべての人にやさしい社会づくりを目指す「ユニバーサルデザイン」の考え方を、県政の情報提供を担う重要な手段の一つである印刷物づくりに取り入れ、だれにでも親しみやすく、分かりやすい情報提供を目指すことにあります。

○ ユニバーサルデザインとは

年齢や性別、身体的能力、国籍や文化など人々の様々な特性や違いを超えて、すべての人が利用しやすい、すべての人に配慮したまちづくりやものづくり、しくみづくりを行うという考え方

(「ユニバーサルデザインひろしま推進指針」から)

1 情報を伝える姿勢

～情報を受け取るすべての人の立場に立って～

県政の情報は、県民の皆さんに、冊子、パンフレット、ちらし、ポスターなど、様々な印刷物を通して提供されています。

このような印刷物を、情報を発信する立場からだけで作成していることはありませんか。

ややもすると、

読みにくい
色が見えにくい
内容が分かりにくい

そんな、印刷物になってはいませんか。

県の印刷物は、県政の情報を伝える重要な手段です。だれにも、親しみやすく、分かりやすいものでなければなりません。

そのためには、

受け取る人の立場に立って情報を提供すること

これを印刷物を作成するときの基本姿勢にしましょう。

また、その際には、特に次のようなことに注意をしましょう。

だれを対象にした情報なのか
対象となるすべての人が理解できる内容か
対象となるすべての人が情報を受け取ることができるか

2 印刷物とは

この冊子でいう印刷物とは、次のものです。

冊子	報告書，記録，資料集など
パンフレット リーフレット ちらし	事業や制度内容の概要説明や普及啓発などのために作成・配布するもの リーフレット～1枚刷りを折りたたんだもの ちらし～一枚刷りのもの
ポスター	イベント，募集のお知らせ，制度の普及啓発などのために作成され，掲示されるもの

注1 いわゆる往復文などの公文書はここでいう印刷物に含みません。

2 冊子・パンフレット等に記載されている文書も，もちろん公用文です。公用文については，従来，公用文に関する規程や文書事務の手引に基づいて，分かりやすい表現で作成することになっていますが，この冊子は主に県民向けの印刷物についてのヒントをとりまとめたものです。

3 文字

印刷物の文字の大きさ，字体，字間，行間，余白は，分かりやすさ，読みやすさの重要な要素です。

(1) 文字の大きさ

限られた紙面にできるだけ多くの情報を詰め込むために，文字の大きさを犠牲にしていますか。

小さい文字でも，読めて当たり前という意識がありませんか。

文字の大きさは，一般に「ポイント」という単位であらわします。読む人のことを考えて，文字の大きさを選ぶことが大切です。

「A4」サイズ of 用紙の場合，最も文字数の多い本文を12～14ポイントで作成すると読みやすい人の幅が広がります。

この冊子は，14ポイントで作成しています。

見やすい大きさはどれでしょう。（明朝体 10ポイント）

見やすい大きさはどれでしょう。（明朝体 12ポイント）

見やすい大きさはどれでしょう。（明朝体 14ポイント）

(2) 文字の字体

字の大きさ，字間，字数から，読みやすい字体や太さを，よく検討してください。

例えば，文字を小さくせざるを得ない場合，ゴシック体は明朝体に比べ，文字の太さが均一で読みやすくなります。

明朝体 印刷物のユニバーサルデザイン（10ポイント）

ゴシック体 印刷物のユニバーサルデザイン（10ポイント）

(3) 字間, 行間, 余白

文字の間隔や行の間隔は,印刷物の読みやすさに大きく影響します。文字の大きさや字体にあわせて,読みやすい字間,行間を設定しましょう。

余白も,読みやすさの大きな要素です。余白の少ない印刷物は,多くの場合,読みにくく,取っ付きにくいと感じます。

スペースを惜しんで,情報を詰めこんでも,できあがったものが,読みにくい,分かりにくいものであれば,せっかくの情報が十分に伝わりません。

情報を受け取る立場に立って,字間,行間,余白を工夫しましょう。そのためには,情報をいかに整理するかが大切です。

適度な文字の間隔はどれでしょう。
適度な文字の間隔はどれでしょう。
適度な文字の間隔はどれでしょう。

4 用語

分かりやすい文章にするために,用語は平易で簡潔なものにしましょう。

日常使われているやさしい言葉に言い換える。

口調のよい言葉を使う。

意味の分かりにくい言葉は使わない。

なじみの薄い外来語や略称は,分かりやすい言葉に言い換える。言い換えが難しい言葉は,説明を加えて使う。

使用する漢字は,常用漢字表にあるものを基本とする。

勘案する	十分に考慮する,よく考える
~に係る	~の,~についての,~に関する
遺漏のないように	適切に処理するように
	など

5 表 現

県民にとって親しみやすく，分かりやすい文章にするためには，表現に工夫と配慮が必要です。（「広島県文書事務の手引」から）

（１）正確な内容を簡潔，明確に

情報を発信する側が，まず伝えたいことをはっきりさせ，結論を先に書きましょう。

短い文章を心掛けましょう。「～が」，「～ので」，「～から」，「～とともに」などで文章を長くしないようにしましょう。

あいまいな言葉や回りくどい表現は避けましょう。

事実を正確に伝えることと簡潔に表現することを両立させるためには，工夫が必要です。

（２）分かりやすい言葉で，情報の受け手に意思が伝わるように

堅苦しい言葉，難しい言葉，専門的な言葉，外来語の多用などが県政と県民との距離を広げてしまいます。

情報は日常的に使われる言葉で伝える工夫が必要です。

熟語や丁寧すぎる表現は使いすぎると分かりにくくなります。

固有名詞や県民の視点で読みにくいと思われる漢字にはふりがなを付けましょう。

（３）生き生きとした文面に

印刷物を読む人に，ねらいどおりに情報を伝えるためには，生き生きとした言葉や表現を使うことが大切です。

誇張や修飾ではなく，情報を伝えようとする熱意と工夫で，魅力ある文面にしましょう。

イラスト（図形）や写真を効果的に使用したり，配置を考えることで，より情報が伝わりやすいように工夫をしましょう。

6 配色

色を使うことにより、親しみやすく、分かりやすい資料などにすることができますが、使う色の組み合わせ（配色、濃淡、色の対比）や使う色の数によっては、かえって読みにくくなる場合があります。

例えば、路線図を色分けだけで示すように、情報を色の違いのみで表現することは、かえって分かりにくくなったり、色覚障害の人にとって、理解できない資料になったりする場合がありますことに注意しましょう。

（分かりにくい配色の例）

（分かりやすい配色の例）

×



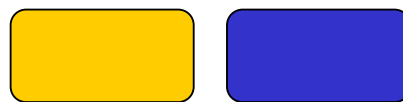
黄色 と 白色



黄色 と 黒色



赤色 と 緑色



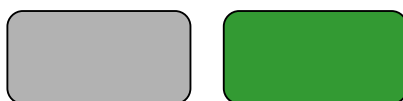
黄色 と 青色



赤色 と 青色



白色 と 青色



灰色 と 緑色



白色 と 緑色



黒色 と 青色



黒色 と 白色

7 目の不自由な人への情報提供

目の不自由な人に、県政の情報を伝えるため、点字、音声、拡大文字などを活用しましょう。

(1) 点 字

印刷物の情報を点字に翻訳して、提供する。

点字文書にすると分量が増えます。文章はより簡潔に。

表、写真、グラフなどは、文章化しましょう。

触って読み取る資料は、けがのおそれのあるホチキスの部分をくすみ巻きにするなど製本方法に工夫が必要です。

点字による情報提供には限界があります。

目の不自由な人で、点字を読むことのできる人は約1割(10.6%)です。

(平成13年身体障害者(児)実態調査 厚生労働省)

(2) 音 声

印刷物を音声にして、情報を提供する。

耳で聞いて分かりやすい文章にする工夫が必要です。

表、写真、グラフなどは文章化しましょう。

点字翻訳及び音読録音をしている団体

【社会福祉法人 広島県視覚障害者福祉協会】

住所 広島市東区戸坂千足二丁目1番5号 電話 082-229-2320

(3) 拡大文字、電子ファイル

視力の弱い人や高齢者向けには、拡大文字や情報の加工、処理ができる電子ファイルを提供することも検討しましょう。

文字の大きい（14～16ポイント以上）拡大文字資料を別に用意するという方法もあります。

印刷物の内容を電子ファイルで提供すると、音声読み上げや点字翻訳、拡大表示などの加工をすることができます。

8 外国人への情報提供

県内には約3万2千人の外国人の方々が暮らしています（平成13年12月末現在の外国人登録者数）。

また、国際社会と地域社会の距離がますます縮まってきており、海外に提供していく情報も増えています。

県政情報を積極的に外国人に提供していくことが、これからますます求められるようになります。

（1）多言語併記

印刷物の情報を多言語に翻訳して、提供する。

ローマ字や多言語併記を検討しましょう。

図や写真や絵文字などを活用する方法もあります。

（2）音声，電子ファイル

印刷物を音声や電子ファイルにして、情報を提供する。

多言語による音読録音資料の提供を検討しましょう。

印刷の内容を電子ファイルで提供すると、外国語翻訳ソフトによる情報の加工ができます。

外国語への翻訳等について相談できる団体

【財団法人 ひろしま国際センター】

住所 広島市中区中町8-18 電話 082-541-3777

ユニバーサルデザインに取り組む声

広島県では、平成14年12月、「ユニバーサルデザインひろしまフォーラム2002」を開催しました。

このフォーラムに参加していただいたパネリスト（講師）の発言の中から、ユニバーサルデザインに取り組む声を紹介します。

勝尾岳彦（かつおたけひこ）さん

【日経BP社 「日経デザイン」編集長】

ユニバーサルデザインを取り入れた製品開発などに取り組む企業とユーザー、行政機関などを結びつける活動を行っている「ユニバーサルデザインフォーラム」の理事も務める。

「(インターネットの)ホームページを立ち上げるときに、技術的なことにはすぐ対応できますが、本当に大切なのは、利用者の立場に立って、何を載せなければならないか、どういうふうに整理するかということだと思います。」

「自治体は、縦割りの組織ごとに情報発信することが多いですが、それはユーザーにとってあまり関係のないことであって、ユーザーが暮らしの中でどのような情報を必要としているか、その情報にどのようにアプローチしてくるかということをもまず考えなければならないと思います。」

このような情報の整理を行うことが、一番ユニバーサルデザインな考え方なのかなと思います。」

岩津博文（いわつひろふみ）さん

【コクヨ株式会社スタンダードST事業部 商品開発部課長】

ユニバーサルデザインを取り入れた文房具，事務用品の開発等に携わっている。

「使う人の立場に立ってものを作ること。……それから，非常に多様な個性を持った使い手がいるのだということを，常に意識しなければいけないということ。」

「ユニバーサルデザインって，メーカーだけで作れるものではないんですね。

お客様からこういう便利，不便をたくさんぶつけていただく。それを努力して解決していく。しかし，完璧ではないからまた不満がでる。またぶつけていただく。

このような繰り返しですが，ユニバーサルデザインをどんどん良くしていくことだと思います。」

【参考資料】

広告誌面デザイン技法講座

長澤忠徳監修・文 / 「広報」社団法人日本広報協会 平成13年 2月号 NO.585

明解クリエイターのための印刷基礎ガイドブック 基礎編

玄光社 平成13年

わかりやすい印刷物のつくり方

静岡県広報室 平成12年

印刷物・名刺・封筒のユニバーサルデザイン

三重県健康福祉部ユニバーサルデザインチーム 平成14年

広島県文書事務の手引（新訂版）

広島県総務部総務課 平成6年

分かりやすく親しみやすい文書にするために

広島県総務部総務課 平成3年

ユニバーサルデザインの視点で

県政情報の提供を！

印刷物のユニバーサルデザイン

平成15年3月

広島県

政策企画局ユニバーサルデザイン担当

〒730-8511 広島市中区基町10-52

TEL 082 - 513 - 2413